

編集後記

■編集委員

委員長

藤田郁代

副委員長

立石雅子

石田宏代

今井智子

内田信也

宇野彰

勝木準

熊倉勇美

倉内紀子

小林範子

小城将江

鈴木恵子

関啓子

玉井ふみ

深浦順一

矢守麻奈

3月11日の未曾有の大震災とそれに続く原子力発電所の放射能の問題は、被災地の方々に想像を絶する辛苦と深刻な問題をもたらすことになりました。亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された方々が一日も早く通常の生活に戻れますよう切に願います。今回の震災で、言語聴覚障害がある方およびそのご家族は苦しい体験をされたことと思います。命を守り、健康を保つうえでは人とつながることが非常に重要であり、そこにおいてコミュニケーションは何にも増して大切な働きをします。今回のような危機的状況においては特にそうであり、コミュニケーションに問題がある方々が孤立することなく、安心して人とつながった生活を営んでいるかどうか危惧されるところです。

今回のシンポジウム『特別支援教育における言語聴覚士の役割―「いま」から「未来」へ―』の論文および2編の原著論文は、いずれも言語聴覚障害がある人々が適切な支援を受けられる条件や環境に視点を置いています。シンポジウムでは特別支援教育における教育、医療、福祉の連携のあり方が真摯に検討されています。2編の原著論文は在宅で介護する家族の介護負担感を評価する尺度(COM-B)の作成に関するもので、言語聴覚障害がある方を環境の側面から支援するうえで有用な評価法を提供しています。このような観点からの研究が進むに伴い、言語聴覚障害がある方々が他者とつながりやすい社会が見えてくるのではないかと思います。

(藤田郁代)

言語聴覚研究(第8巻 第2号)2011年7月15日発行

Japanese Journal of Speech, Language, and Hearing Research

編集・発行：一般社団法人 日本言語聴覚士協会(会長：深浦順一)

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-5-16 霞ビル 8階

(☎03-6412-9853 FAX 03-6412-9854) <http://www.jaslht.or.jp/>

Published by Japanese Association of Speech-Language-Hearing Therapists (JAS), Kasumi-Build. #8F, 2-5-16 Shinjuku Shinjuku-ku, Tokyo, 160-0022, Japan

©2011, Printed in Japan

制作・発売：(株)医学書院(代表：金原 優) <http://www.igaku-shoin.co.jp/>

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23(振替口座 00170-9-96693 番)

販売部直通 ☎03-3817-5659・5660(FAX 03-3815-7804)

印刷所 (株)アイワード ☎011-241-9341(FAX 011-207-6178)

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎03-3814-1971(FAX 03-3814-8915)